

## 参院選2025 香川選挙区日本共産党前候補者 長尾まさき ご挨拶

参院選ではみなさまに、大変お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。

比例代表では、白川よう子さんを、参議院議員として香川、四国、西日本の力を合わせ、国会に送り出せました。香川県の日本共産党として、はじめてのことであり歴史的快挙です。

わたし自身は、選挙区で、19083票と、2万票近くの得票となりました。一票一票の投票の先にはみなさまひとりひとりの人間の想いや声が存在します。これらを日本共産党の長尾まさきの「宝物」



にして今後、活動していきます。

いまが自民党と応援団の政治や、排外・差別主義とのたたかいへの新たなスタート地点です。このたたかいはこれからも継続します。わたし自身も皆様とともにたたかっていきます。今後ともよろしくおねがいします。

### ☆30代女性

「大学の同級生の長尾くんが香川選挙区から参院選に出ることを知って驚いたけど大阪からとても応援しているよ。わたしも清水ただしを勝たせるために、SNSにかなり力を入れたけど、維新が強かった。共産党の躍進させるためには、へこたれずに、たたかい続ける

### ☆60代男性

「京都から、比例は白川よう子さんに投票しました。当選がうれしくて電話させてもらいました。後日、カンパします」

### ☆40代男性

「自分の生活が本当に大変で将来の展望を描けない。いつ戦争になってもおかしくない情勢で将来が怖い。もっと政治のことが知りたい。気軽にイチから政治の話がしたい」

しかないね」



## 参院選2025 寄せられた県内有権者の声

### ☆10代女性

「はじめは、政治は全然わからなかったけど、（白川さんや長尾さんの演説を聞いて）ちよつとずつ理解できて嬉しかった。お母さんや友達も白

川さん、長尾さんに投票しました」

### ☆60代男性

「選挙が終わっても、結果の報告や抱負などを街頭から訴えているのは共

産党だけで立派だ。

期日前投票で参政党に投票したが、投票日前後の報道などを見て、こんでもない党に投票してしまっ

たと後悔している。投票前に共産党の訴えを聞いていたら共産党に投票していたと思う」

## 白川参議院議員誕生を力に 国民の願い実現に全力

日本共産党香川県委員会

参院選挙では、比例代表選挙で元香川県議の白川よう子さんが当選しました。香川県党初の日本共産党国会議員が誕生したことは、県にとっては長年追いつめてきた悲願であり、香川にとっては国政と県民との間にしっかり



2025参院選 香川選挙区と比例代表の得票数と率、全国比例の得票率

党名	候補者名	香川選挙区得票 %	県内比例得票 %	全国 比例 %
国民	当) 原田秀一	174,728 40.4 %	118,198 27.12 %	12.9 %
自民	三宅伸吾	149,902 34.6 %	100,822 23.13 %	21.6 %
参政	小林直美	62,789 14.5 %	49,013 11.24 %	12.5 %
無	町川順子 ※元維新	21,404 4.9 %	14,882 ※参考維新 3.41 %	※ 7.4 %
共産	長尾真希	19,083 4.4 %	14,575 3.34 %	4.8 %
N党	野呂美智子	5,085 1.2 %	4,847 1.11 %	1.2 %

### 自治体ごとの比例得票数と率

自治体	得票数	得票(%)
高松市	7,029	3.62
丸亀市	1,447	2.99
坂出市	674	3.04
善通寺市	499	3.62
観音寺市	816	3.25
さぬき市	546	2.46
東かがわ市	355	2.63
三豊市	909	3.24
土庄町	286	4.48
小豆島町	355	5.34
三木町	440	3.38
直島町	32	2.11
宇多津町	186	2.25
綾川町	341	2.95
琴平町	117	3.07
多度津町	301	3.12
まんのう町	242	3.15
県 合計	14,576	3.34

自治体ごとの比例得票数と率  
高松市 7,029 3.62  
丸亀市 1,447 2.99  
坂出市 674 3.04  
善通寺市 499 3.62  
観音寺市 816 3.25  
さぬき市 546 2.46  
東かがわ市 355 2.63  
三豊市 909 3.24  
土庄町 286 4.48  
小豆島町 355 5.34  
三木町 440 3.38  
直島町 32 2.11  
宇多津町 186 2.25  
綾川町 341 2.95  
琴平町 117 3.07  
多度津町 301 3.12  
まんのう町 242 3.15  
県 合計 14,576 3.34

長尾まさきさんは、立候補から短期間のたたかいでしたが、政治を変えようと自らの言葉で【3面につづく】



参院選挙では、比例代表選挙で元香川県議の白川よう子さんが当選しました。香川県党初の日本共産党国会議員が誕生したことは、県にとっては長年追いつめてきた悲願であり、香川にとっては国政と県民との間にしっかり

院議員とともに、党県委員会としても、たたかいの面でも党づくりの面でも、かつてない構えで挑戦し前進を勝ち取っていく決意です。香川県党は、比例選挙で1万4575票（得票率3・34%）を獲得しました。前回22

票減（0・62%減）となり、全国比例の目標であった5議席実現へ貢献することができなかったことは残念です。ご支持・応援していただいた皆さんには率直にお詫びいたします。

一方、自民党、公明党、維新の会は香川県でも連続して大きく後退し、県内でも自民党政治への厳しい審判が示されました。国民民主、参政党など補完勢力、排外主義の潮流が

前進したことは重大です。日本共産党としては、こうした勢力とはきっぱりたたかっています。